

子どもたちの探究心を育てる

アフタースクール講師のアサイン



株式会社 パソナフォスター

TOMOWEL | 共同印刷株式会社



1. 「子ども達の興味・関心の幅を広げ探求心を育てる」プログラムを提供したい

私たち、株式会社パソナフォスターが武蔵小金井で運営する「Miracle Labo (ミラクルラボ)」は、「探究心を本物にする課題解決型アフタースクール」をコンセプトとしており、『問題解決型学習(PBL)』をカリキュラムに取り入れている点が特徴です。

今回は、当社が開催する「WinterFestival」というイベントにおいて、これまでに実施したことがないプログラムの企画を検討。子ども達に多様な学びの機会を提供したいとの思いで、「“趣味”を通じて、子ども達の興味・関心の幅を広げ、探求心を育てる」というテーマのもと、Waccasを通じてワークショップを実施してくださる先生を募集しました。

2. 38名もの講師から多種多様な企画案が殺到

プロジェクト公開当日から、たくさんの講師の方からご応募をいただき、最終的には38名もの講師の皆さまからバラエティーに富んだ企画のご提案をいただきました。正直、こんなにたくさんの講師の方からご応募いただけるとは思っておらず、驚きと共に、たくさんの方にこのテーマにご興味を持っていただけたことを大変嬉しく思いました。DJ、アナウンサー、風呂敷、日本茶、アロマ、ダンス…など、どれも既存の子ども向けプログラムの延長線でない、魅力的な提案でしたので、選定は困難を極めました。最終的には、子ども達の自己理解を深め、自分自身を認めるという佐々木先生の色を通じたプログラムが、「Miracle Labo」がめざす方向性に最も合致すると考え、選定させていただきました。

3. 実施プログラムは子ども達から大好評！今後も多様な学びの機会を提供したい。

佐々木先生からの提案と事前打ち合わせを踏まえて、前半で色が与える印象や、色の効果についての概要を学び、後半は前半で学んだ色の知識をもとに、「将来なりたい自分」をハーバリウムづくりを通じて表現するプログラムを準備しました。

結果、佐々木先生の子供達を巻き込む軽快なトーク力と魅力あふれる講座内容によって、参加した子ども達から大好評となるプログラムを実施することができました！

今回は色の理解とハーバリウムづくりという、少々大人向けの印象のプログラムではありましたが、趣旨を絞り込み、資料の活用や口頭での説明をかみ砕いて実施することによって、子ども達にも無理なく新たな学びを深める機会を提供することができたと感じています。

また、当初目的としていた自己理解のみならず、他者の作った作品を通じて他者理解も深まった様子でした。参加した子ども達へのアンケートでは、満場一致で「またやりたい！」「すごく楽しかった！」と回答していただきました。

今後も、自社内では実施できない多様な学びの提供価値を求めて、Waccasの活用を検討していきたいと考えています。

(談：株式会社 パソナフォスター
児童支援チーム エリア統括マネージャー 押田 登志子さま)



なりたい自分はどんな色？	気づきシート
ピンク サイアン イエロー ブルー レッド グリーン	ブルー レッド イエロー グリーン ピンク サイアン
1. 最初に思った色はなんですか？	
2. 二番目に思った色はなんですか？	
3. なりたい自分＝色を選んでみよう	
4. 今日の感想	



プログラム教材「気づきシート」(左)
感想欄には「またやりたい」「楽しかった」という声が多数寄せられた。



『自分の色ってどんな色』プログラムで制作したハーバリウム
色の持つ意味や作用を知り、自分に合った色を学んだ上で、「将来なりたい自分」をハーバリウムで表現。

講師は
この方！

Waccas
TEACHER

講師ジャンル
「ハーバリウム」



chacha
- Masayo Sasaki - 先生

Profile

ハーバリウムデザイナー＆講師。世田谷・恵比寿でハーバリウムをメインに彩小物づくりの体験教室を主宰。
「GO HAPPY DAY！～毎日楽しくカラフルに！～」をモットーに「くらしを彩る」レッスンを提供。
実はボーカル、作詞作曲、ボイストレーナーという一面も。音楽、デザイン、IT関連と多方面で活躍しており、現場経験だけでなく、ステージやセミナー、レクチャーなどの経験も豊富。